

こんにちは

会社訪問記

正直に、真面目に、仕事に取り組む
お客様の立場に立って適正処理を推進。

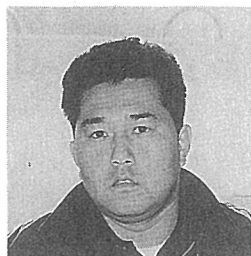
有限会社西尾浄化槽管理センター

(愛知県西尾市)

有限会社西尾浄化槽管理センターは、西三河地方で焼却プラントを初めて導入した民間企業。去る11月22日に竣工したばかりの焼却センターにお伺いし、栢下専務取締役役に事業内容などをいろいろお聞きしました。

——まず、主な事業内容を教えてください。

栢下専務取締役役(以下栢下に略)『昭和28年の創業以来、西尾市の一般廃棄物処理業許可業者として業を行ってまいりました。し尿や事業系廃棄物処理のほか、浄化槽の維持



栢下専務取締役

管理業務、汚水処理プラントの管理、家庭用浄化槽のメンテナンスなどが当初からの事業内容です。5年程前から産業廃棄物処理も手掛けるようになりました。』

——産業廃棄物処理業務に取り組まれるきっかけは何だったのでしょうか。

栢下『まず当社が浄化槽管理要綱のできる前から、浄化槽の無料点検を行っていたことにはじまります。お客様のデータを全てコンピュータに入力し、過去8年間さかのぼって情報をストック管理していましてね。当社の事業態度を視察に来られた保健所の方がこのシステムを見て、これだけしっかりやっているのだから産業廃棄物処理を手掛けてみてはどうかと。そこからスタートした訳です。』

——焼却プラントの建設に当たって、地域住民の皆さんから反対されませんでしたか。

栢下『以前この地域にあった処分場で、閉鎖前の末期に相当無茶なことをやり地域住民の皆さんの心証を大きく害したことがあったんです。それが“産廃アレルギー”として根強く残っており、建設には確かに反対されました。しかし、ちょうど建設を計画していた頃、この地域の海岸部で野焼



社名/有限会社西尾浄化槽管理センター

所在地/愛知県西尾市下矢田町薄畑36-1 代表者/石山 進 設立/昭和28年
従業員/32名 TEL/0563(59)8814 モットー/とにかく正直に、真面目に仕事をする
事務所/本社、焼却センター 営業種別/収集運搬、中間処分
取扱い品目/燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、建設廃材、ダスト類、医療廃棄物、汚泥と廃油の混合物

きを行う不適正業者がいて、住民の皆さんがいたく困っていらした。また“全て表に出して交渉しよう”という社長の方針に従って、包みかきず情報を住民の皆さんに提供し、説明会を重ねた結果、最後には了承をいただきました。でも、焼却プラントが完成し稼働させることができたのは、地元住民の皆さんの大変な協力があればこそ実現できたものと感謝しております。』

——今回完成した焼却プラントを簡単にご説明していただけますか。

栢下『8時間稼働で日量24tの処理能力があります。建設廃材や廃プラスチック類、医療廃棄物など幅広い品目を取扱っていく予定です。』

——なるほど。ところで従業員教育は何かなさっていますか。

栢下『関係法令の勉強会を開いたり、浄化槽管理に関する資格取得をバックアップしたり。基本的なことですが、お客様と接する時は自分が会社の代表者であることを常に自覚して行動するよう指導しています。』

とにかく正直に、真面目に仕事をするのが会社の基本姿勢、とおっしゃる栢下専務取締役。その精神を大切に、これからも前進を続けてください。



焼却センター